

Techno Smart

Changing Life with Coating Technology

テクノスマート (6246)

2024年3月期
通期決算説明資料



納期変更を受け、業績予想修正値には、わずかに未達となったものの、概ね計画に近い着地。
原価低減施策を通し高利益率を維持

	23年3月期	24年3月期	25年3月期	
(百万円)	実績	実績	計画比*	計画
受注高	22,017	24,288		
前年比	△17.2%	+10.3%		
売上高	19,677	19,242	△257	21,000
前年比/計画比	+16.2%	△2.2%	△1.3%	+9.1%
営業利益	2,232	2,588	△11	2,500
営業利益率	11.3%	13.5%	+0.2pt	11.9%
前年比/計画比	+35.9%	+15.9%	△0.5%	△3.4%
経常利益	2,277	2,630	△69	
前年比/計画比	+34.5%	+15.5%	△2.6%	
純利益	1,607	1,804	+4	
前年比/計画比	+38.0%	+12.3%	+0.2%	
受注残高	26,803	31,849		
前年比	+9.6%	+18.8%		
ROE	8.9%	9.4%		
1株あたり配当金	74円	79円		82円

*2024年2月9日発表の修正予想に対する計画比

2024年3月期概況

- ✓ 受注高は3期連続で200億円を超え、今期は242億円、受注残高は318億円となった
- ✓ 一部顧客の納期変更から、第3四半期決算発表時に修正した業績予想値に対しわずかに未達となったものの、初期予想に対しては**営業利益の数値目標を達成し、ROEも9.4%まで上昇**
- ✓ **設計仕様や案件に応じた製造工程の効率化による原価低減施策により、利益率が改善**
- ✓ 国内向け受注が**3期連続増加傾向**であり、国内メーカーの設備投資の復調の兆し

2025年3月期見通し

- ✓ 業績はほぼ既受注分で決定される見込みで、業績目標達成に向け、製造の前倒しを積極的に推し進める
- ✓ 一部の例外はあるものの、仕入部材の**長納期化は改善傾向**
- ✓ 全固体電池や燃料電池等、**応用分野への開発の取り組み**
- ✓ 新技術に対する情報収集と積極的な営業展開
- ✓ 一定の地域に偏らない海外営業を展開し、各地域から受注を分散させる
- ✓ **2024年9月末に新実験棟の竣工予定**、2025年春の稼働を目指す

1

会社概要及び中計概要

2

2024年3月期実績

3

2025年3月期見通し

4

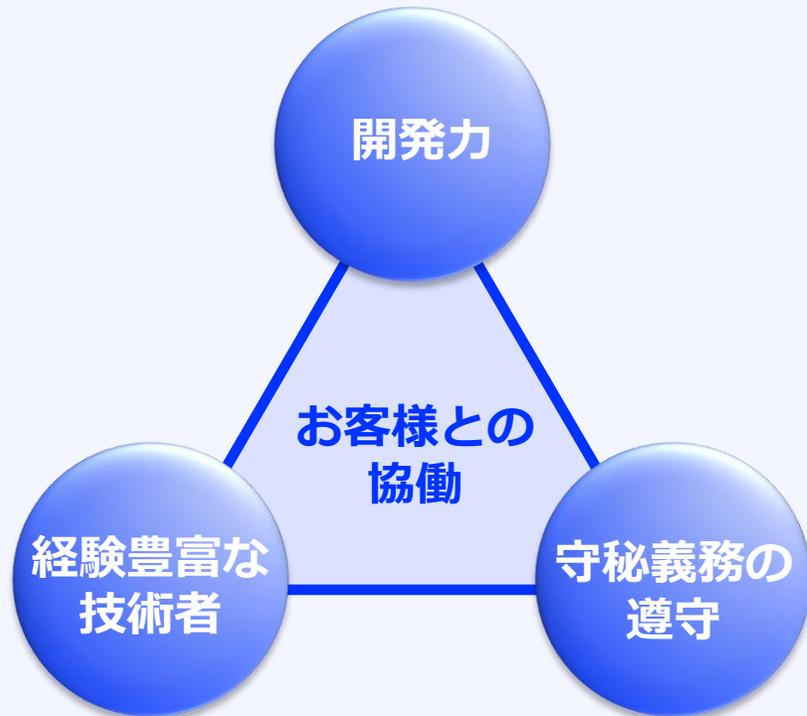
Appendix

常にお客様を第一とし

ベストソリューションを提供し続ける

コーティング・乾燥技術のプロ集団

「こんな商品を！」の声に応える新商品開発サポート



豊富な経験と先端の知識を備え
お客様のコミュニケーションを
基点に動く技術者集団

万全なお客様機密情報の保護

会社名 株式会社テクノスマート
(Techno Smart Corp.)

事業内容 製造業向け塗工・乾燥装置の製造・販売

創業 1912年6月15日

資本金 19億5,393万円

〒541-0056
所在地 大阪府大阪市中央区久太郎町2丁目5-28
久太郎町恒和ビル2階

従業員数 238名 (2024年3月末時点)

生産拠点 【滋賀事業所】 滋賀県野洲市大篠原3200番地

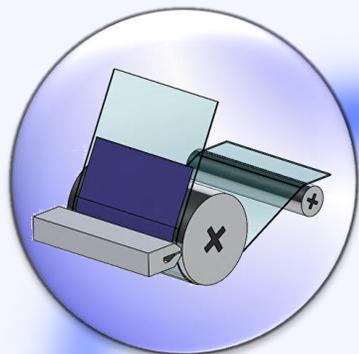
▼滋賀事業所



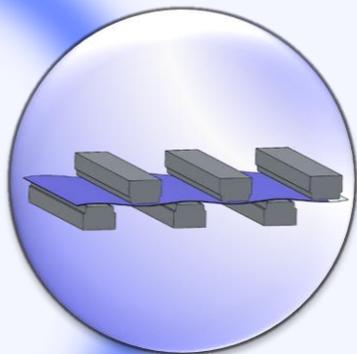
モノ作りにおける「塗る」「乾かす」「巻き出す・巻き取る」に対するベストソリューションの提供

塗工プロセスに必要な要素全てを自社製品でカバー

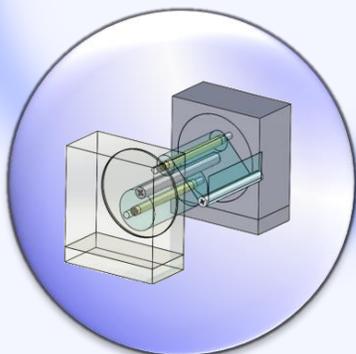
顧客のニーズに合わせた最適な生産ラインを提案・構築



塗る



乾かす

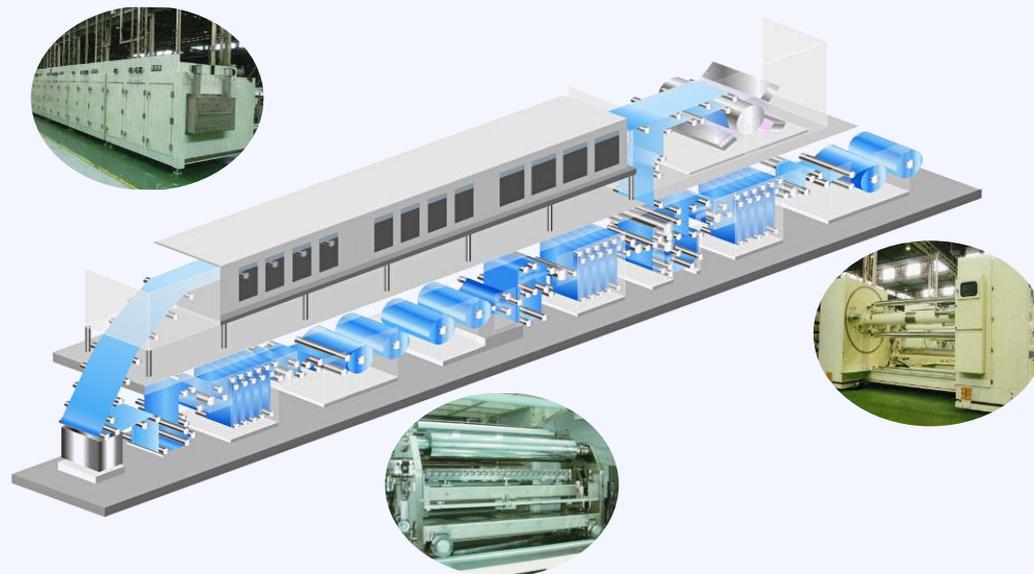


巻き出す・巻き取る

使用する材料

ラインの
生産性

コーティング
の精度

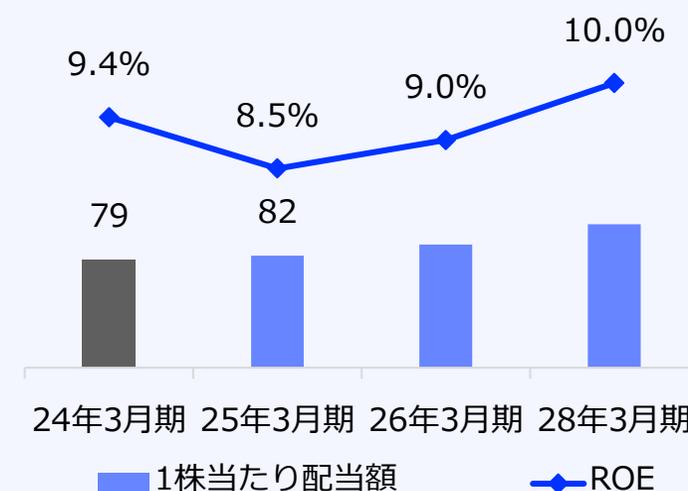
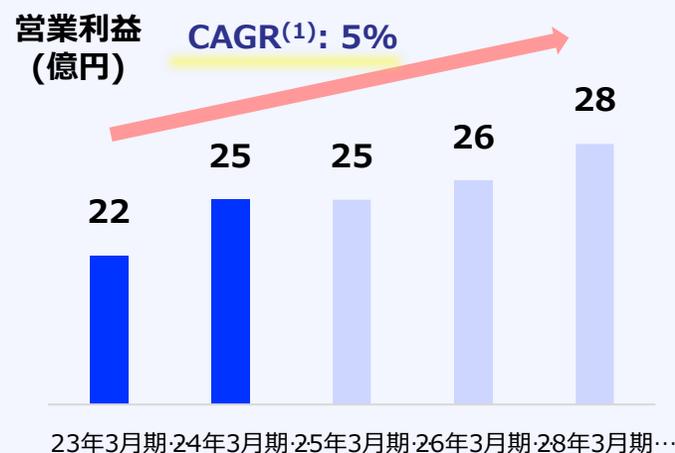
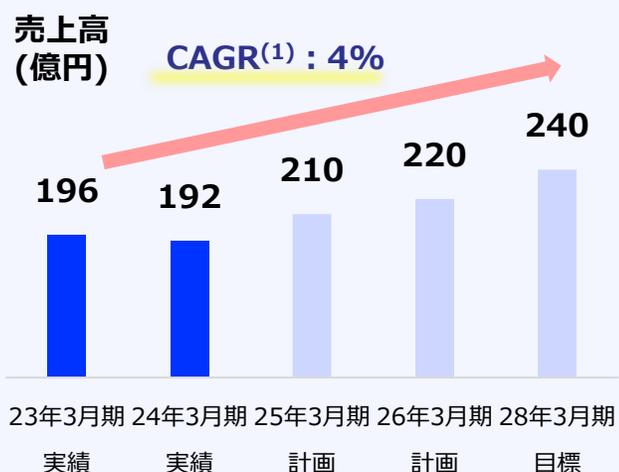


塗工プロセスで要求される様々な要素を
最大限に満たす生産ラインを設計・構築

中期経営計画(～2026年3月期) 1期目の進捗 (定量目標)

1年目

	24年3月期 計画 (期初予想)	24年3月期 計画 (期中修正値)	24年3月期 実績	進 捗 (期初予想・期中修正値に対する進捗)	25年3月期 計画	26年3月期 計画	28年3月期 目標
売上高	200.0億円	195.0億円	192.4億円	△: 期初予想に対し96.2%、一部顧客の納期変更の影響で期中予想に対し98.7%で着地	210億円	220億円	240億円
営業利益	22.0億円	26.0億円	25.8億円	○: 期初予想に対し117.6%、一部顧客の納期変更の影響で期中予想に対し99.6%で着地	25億円	26億円	28億円
ROE	8%以上		9.4%	○: 目標値を達成	8.5%以上	9%以上	10%以上
DOE	5%以上		5.1%	○: 目標値を達成	5%以上		
配当額	76円	79円	79円	○: 普通配当76円+特別配当3円	82円	75円から105円程度	



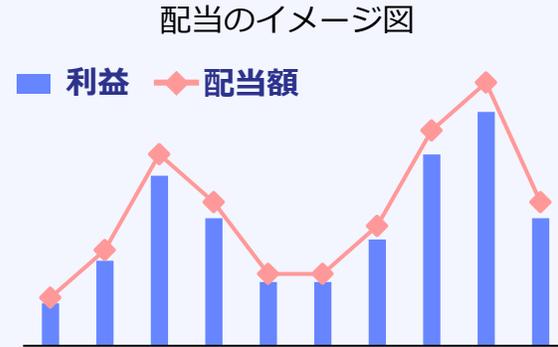
(1) Compound Annual Growth Rate (年平均成長率)。23年3月期実績および28年3月期目標に基づく

目標	主要施策	2024年3月期実績
① 車載用二次電池市場向けを中心に、エネルギー領域での成長を加速	<ul style="list-style-type: none"> ✓ Dürr社(独)との提携を通じた欧州展開強化 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ コロナ後は技術者同士の交流をより深化
② 納期の長期化の解消と技術力強化を通じた競争力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 設計者の採用強化 ✓ 生産・研究開発投資の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 製造および技術部門で9名採用(新卒・中途採用合計) ✓ 24年3月から新実験棟の建設工事開始
③ コロナ禍で停滞した海外戦略の強化	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 海外訪問強化 ✓ 営業人材の採用強化 ✓ アフターサービス拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 海外訪問はコロナ前を超える件数に到達 ✓ 新規地域に対しても展開開始 ✓ 営業部で1名採用
④ 資本効率の向上	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 財務戦略の見直しによるROEの改善 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ROEは9.4%に改善

当社の特性を踏まえ、株主還元の主要指標としてDOE（自己資本配当率）を採用し安定的な配当の実現を目指す
 今中計期間ではDOE 5%以上を目標にし、将来的な増配を通じた株主還元に取り組む

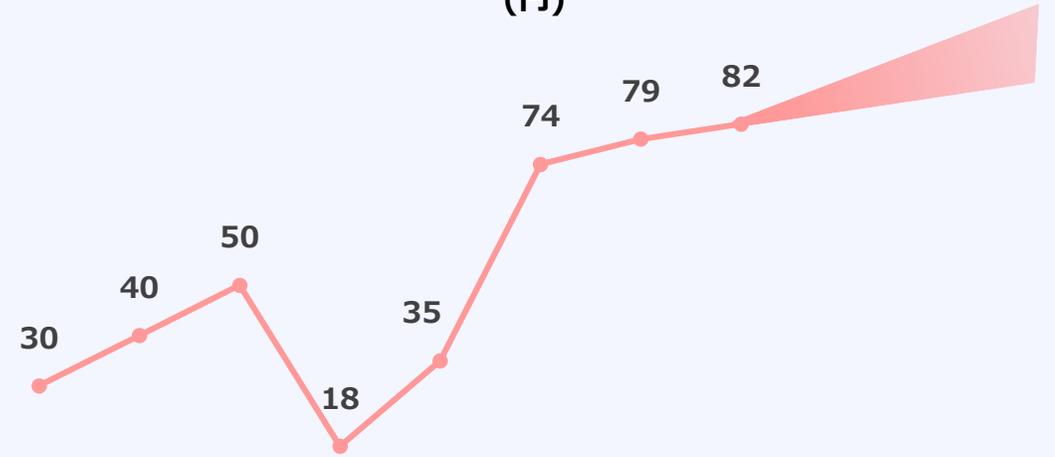
従来

- 配当性向 30%以上
DOE 1%以上を目安
- 配当額が利益変動に伴い変動



DOE 5%水準の安定配当

1株当たり配当額
(円)



2023年3月期 期末配当以降

- DOE 5%以上を目安
- 自己資本の積み上げに伴い増配
= **黒字継続で増配基調**
- 機動的な自己株買いも

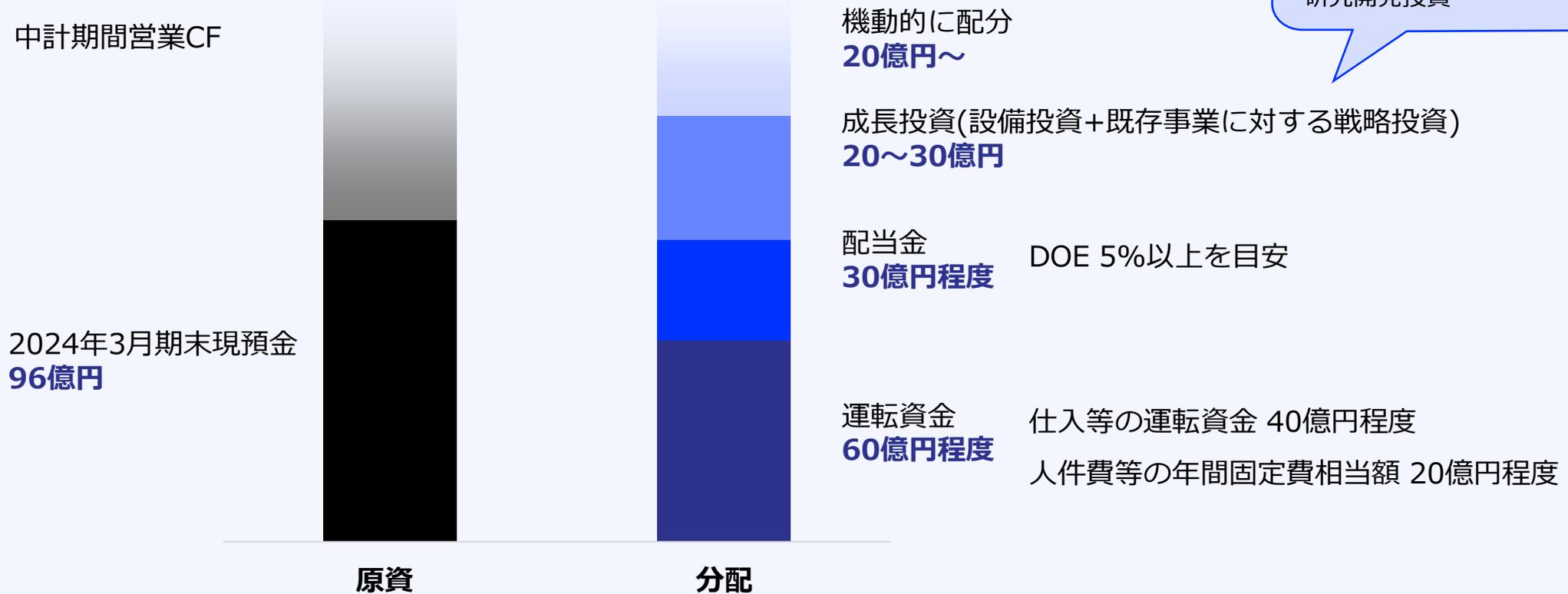


18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	28年
3月期									
							計画	計画	目標

事業運営に必要な現預金の水準を、固定費と運転資金の変動見通しから策定。また、策定した水準を踏まえて、余剰現預金と、中計における営業CF見通しから、中計期間のキャピタル・アロケーションを策定

キャピタル・アロケーション方針

(24年3月期～26年3月期)





1

会社概要及び中計概要

2

2024年3月期実績

3

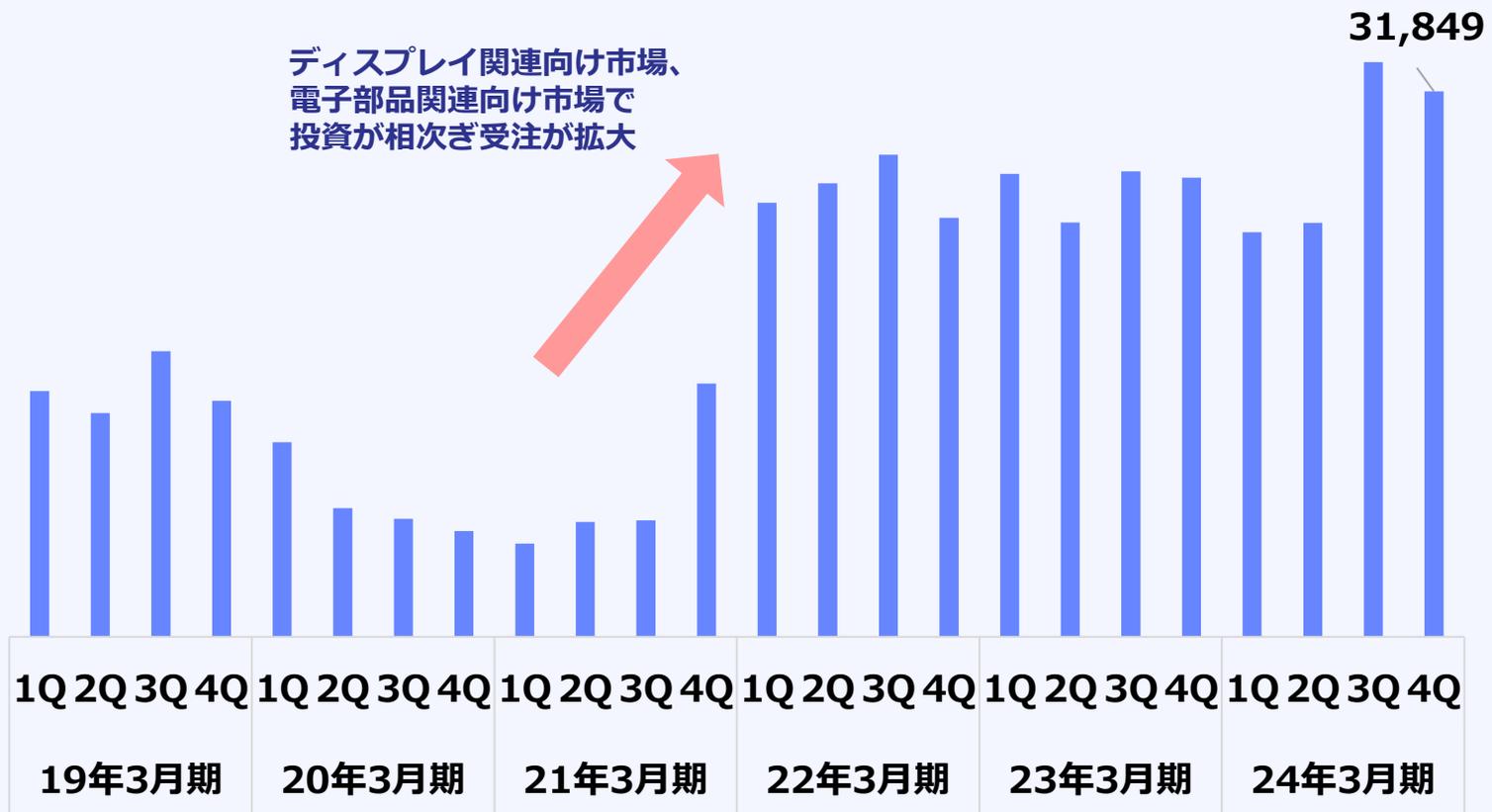
2025年3月期見通し

4

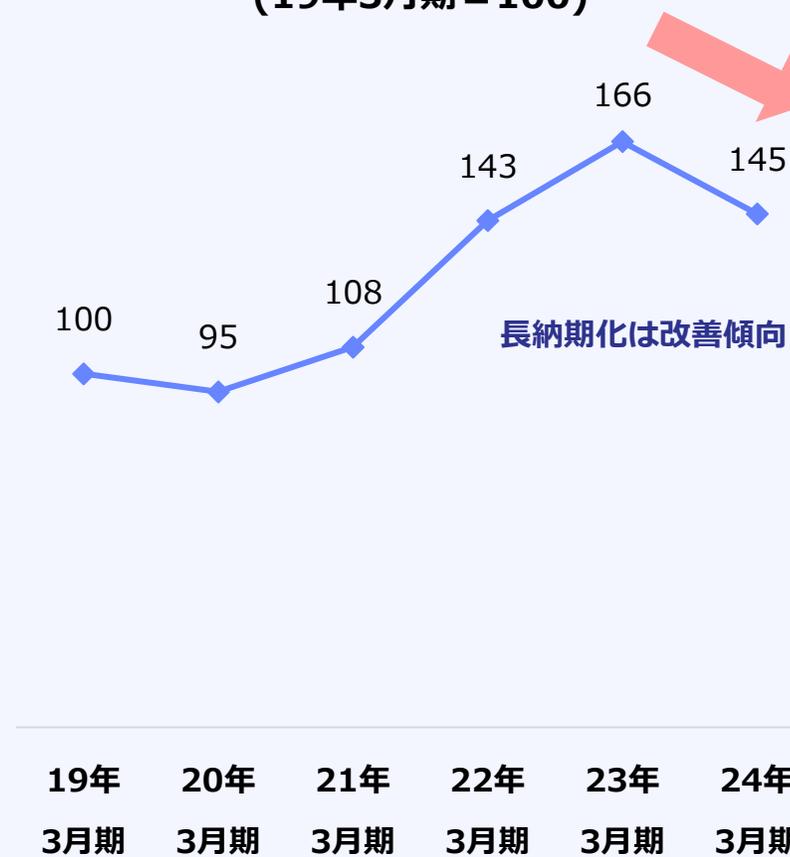
Appendix

一部リソースを除き長納期化は改善傾向にあるものの、依然高水準の受注残高が続く。
業績目標達成に向け、製造の前倒しを積極的に推し進める

受注残高
(百万円)

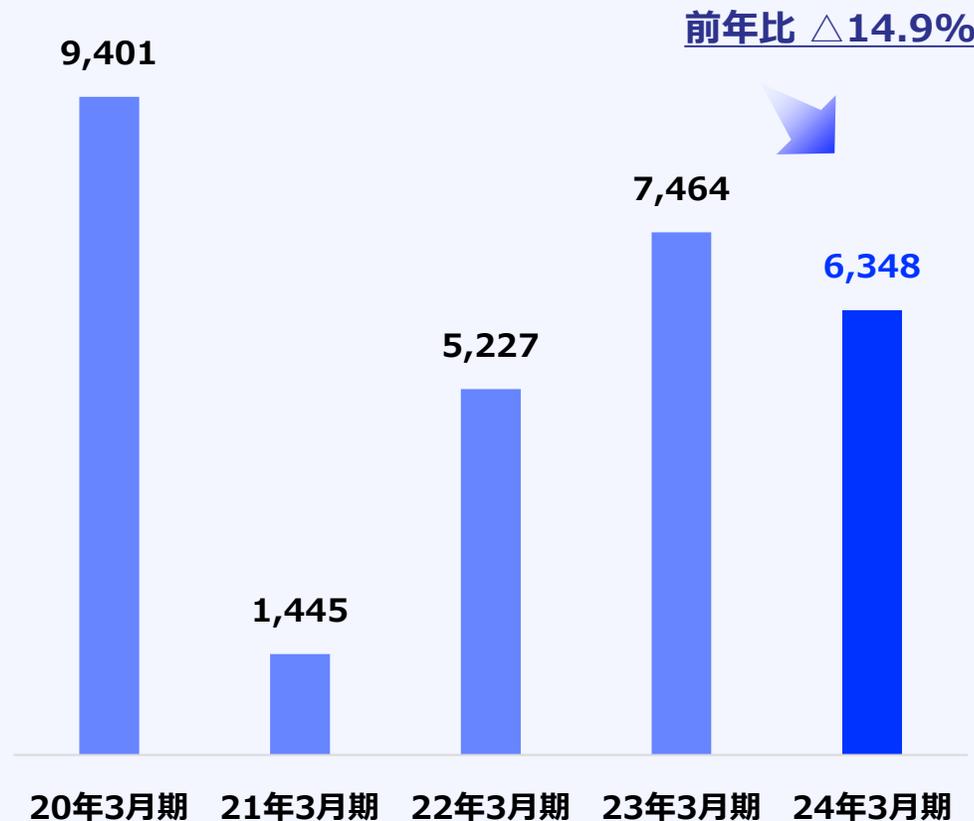


リードタイム推移
(19年3月期=100)



第3四半期に注力していた超大型案件の受注を獲得も、売上高では昨対比で減収

ディスプレイ部品関連機器売上高
(百万円)



2024年3月期概況

- ✓ 2023年3月期からは減収となるも、**63億円の売上と146億円の受注を獲得**

2025年3月期 見通し

- ✓ 超大型案件の売上は、2025年3月期に若干進捗するものの、2026年3月期に大きく貢献する見込み

大型案件数の減少により昨対比では減収
MLCC関連は底堅いと認識しており、今後も継続した伸びに期待

2024年3月期概況

- ✓ MLCC関連の受注が中心だが、2023年3月期からは16.5%の減収
- ✓ メーカーで製造調整等もあったが、回復傾向

2025年3月期 見通し

- ✓ 機能性フィルムは、以前のような勢いはないものの、底堅い需要があり、今後も緩やかな伸びが期待される

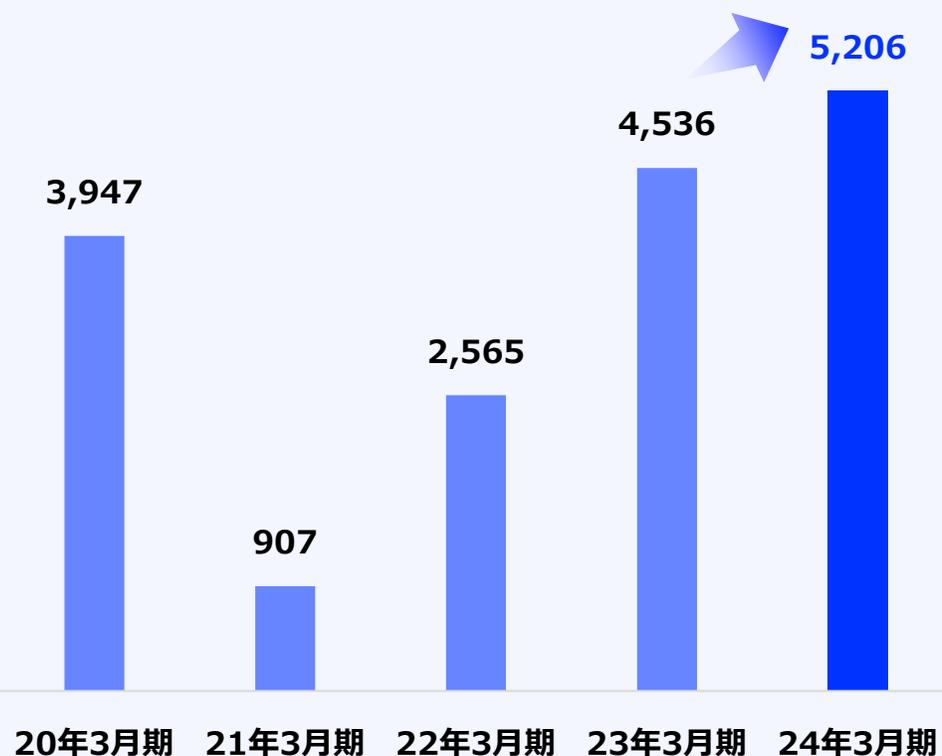
機能性フィルム部品関連機器売上高
(百万円)



EV用を含め二次電池の需要は高く、継続した増収を記録
2025年3月期も注力し、新たな受注獲得を目指す

エネルギー関連機器売上高
(百万円)

前年比 +14.8%



2024年3月期概況

- ✓ LiBセパレータ関連設備が売上に貢献し、前年比で14.8%の成長
- ✓ 欧米市場にて車載用二次電池の電極用塗工乾燥装置受注獲得に向けた営業活動継続及びDürr社との技術交流の活発化

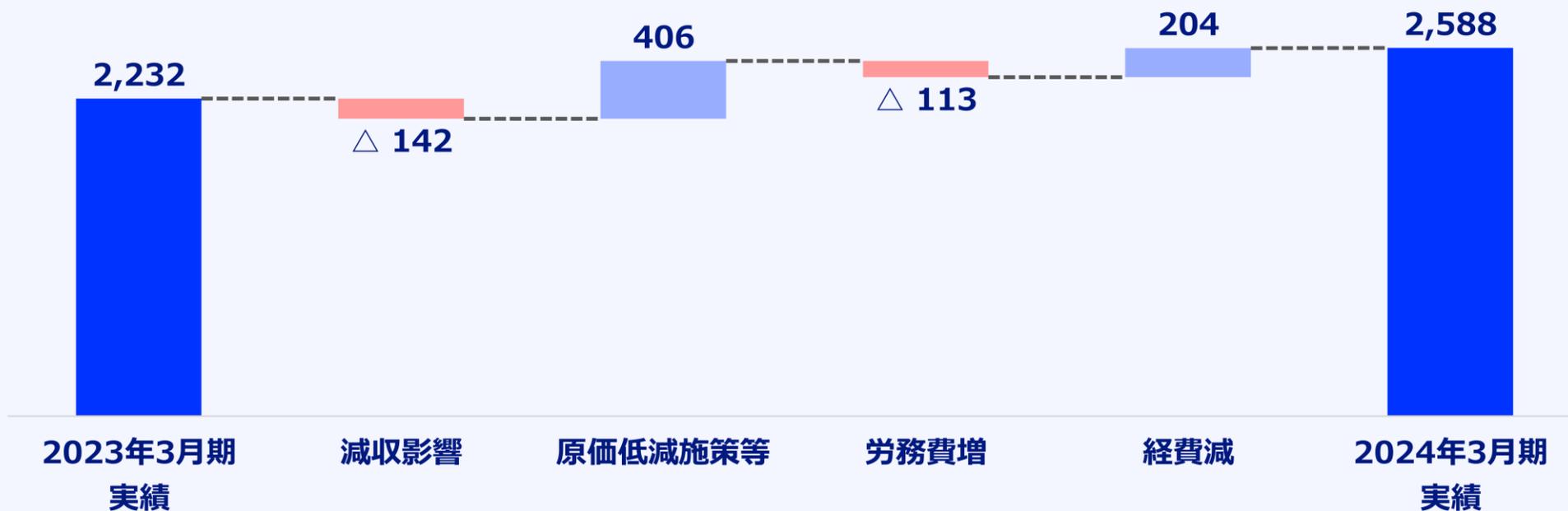
2025年3月期 見通し

- ✓ 車載用二次電池は、国や地域によって異なるものの依然として大きな市場
- ✓ **全固体電池に関する初期的投資**獲得に向け、注力を継続する
- ✓ Dürr社と連携し、欧米市場での車載用二次電池の電極用塗工乾燥装置受注獲得に向け営業活動を継続

2024年3月期実績 営業利益の増減

若干の減収と人件費増も、原価低減による粗利益の増加と経費減少で吸収し、増益を実現

(百万円)



1

会社概要及び中計概要

2

2024年3月期実績

3

2025年3月期見通し

4

Appendix

製造前倒しを積極的に推進し、業績目標達成を目指す
機能性フィルム関連業界、エネルギー業界は今後も大きな需要があると認識

	24年3月期	25年3月期
(百万円)	実績	計画
受注高	24,288	—
前年比	+10.3%	—
売上高	19,242	21,000
前年比	△2.2%	+9.1%
営業利益	2,588	2,500
営業利益率	13.5%	11.9%
前年比	+15.9%	△3.4%
経常利益	2,630	2,510
前年比	+15.5%	△4.6%
純利益	1,804	1,710
前年比	+12.3%	△5.2%
受注残高	31,849	—
前年比	+18.8%	—
ROE	9.4%	8.5%以上
1株あたり配当金	79円	82円

ディスプレイ

- ✓ 2024年3月期に受注した超大型案件の売上は、2025年3月期に若干進捗後、2026年3月期に大きく貢献する見込み

機能性フィルム

- ✓ 機能性フィルムは底堅い需要があり、今後も緩やかだが伸びが期待される

エネルギー

- ✓ 車載用二次電池は、国や地域による差はあるものの、依然として大きな市場であると認識
- ✓ 全固体電池に関する初期的投資獲得に向け、注力を継続する
- ✓ Dürr社と連携し、欧米市場での車載用二次電池の電極用塗工乾燥装置受注獲得に向け営業活動を継続

ROE

- ✓ ROEは改善傾向。不良品の発生を抑える等、引き続き収益性の向上とバランスシートの効率化を通し、株主資本コストを十分に上回るROEの実現を目指す

株主還元

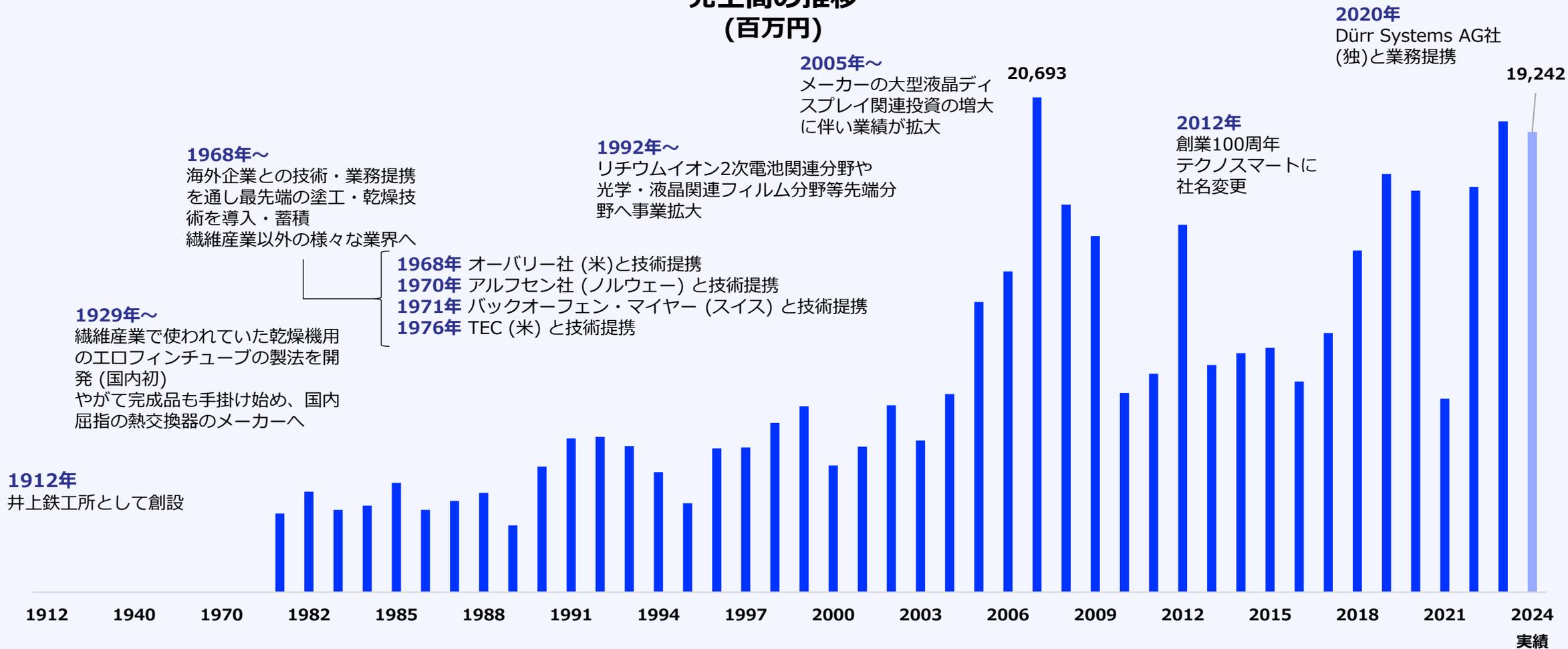
- ✓ 中期経営計画におけるDOE 5%目標をベースに継続的な株主還元を実施

Appendix



1912年に創業。繊維産業向け乾燥機のエロフィンチューブの開発以来、様々な業界の塗工・乾燥のプロセスに関するソリューションを手掛ける

売上高の推移 (百万円)



現在はディスプレイ、機能性フィルム関連、電子部品関連、エネルギー関連で9割超を占める

① ディ스플레이部品関連機器

液晶用表示装置に代表される光学用途フィルム
塗工装置及び関連する乾燥・熱処理装置



顧客製品：
偏光フィルム、ARフィルム 等

関連製品・最終製品：
液晶テレビ、スマートフォン 等

② 機能性フィルム関連塗工機器

一般産業資材用のフィルム用途塗工装置及び
関連する乾燥・熱処理装置

顧客製品：
離形フィルム等

関連製品・最終製品：
MLCC、電子機器 等



③ 電子部品関連塗工機器

半導体、FPC等電子部品関連用途塗工装置
及び関連する乾燥・熱処理装置



顧客製品：
FPC 等

関連製品・最終製品：
スマートフォン 等

④ エネルギー関連

二次電池用途塗工装置及び関連する乾燥・熱処理装置
また、塗工機以外の二次電池用製造装置及び関連機器

顧客製品：
LiB、太陽電池 等

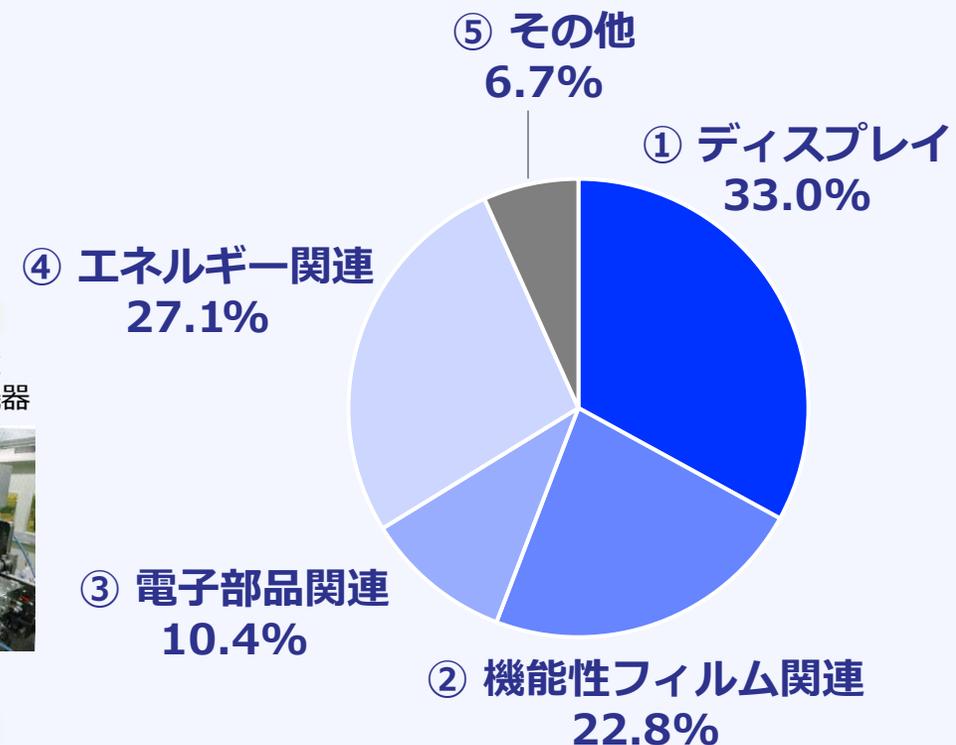
関連製品・最終製品：
スマートフォン、EV 等



⑤ その他

各種関連機器の部品製造・改造・修理

製品セグメント別売上高構成比
(2024年3月期ベース)



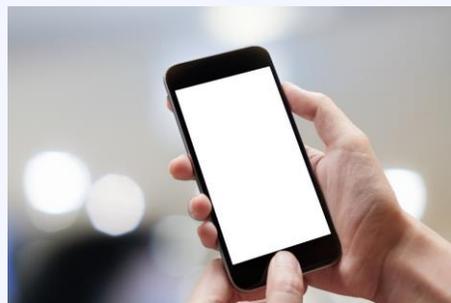
テクノスマートの機械で作られる最終製品

Techno Smart

生活に欠かせない様々なものの製造で塗工プロセスが必要とされている



液晶テレビ



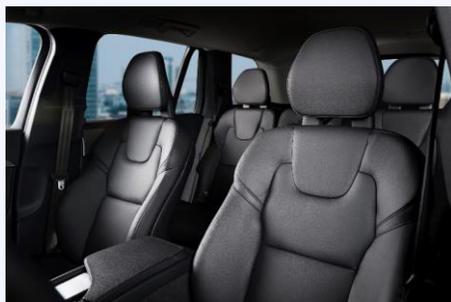
スマートフォン



太陽電池



不織布 (おむつ)



レザーシート



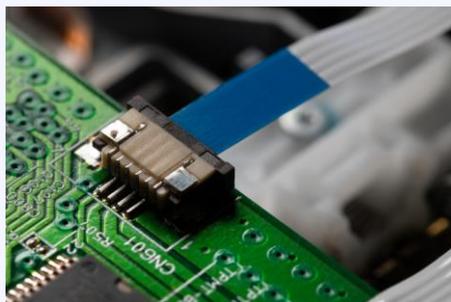
エアバッグ



車載用リチウムイオン電池



粘着テープ



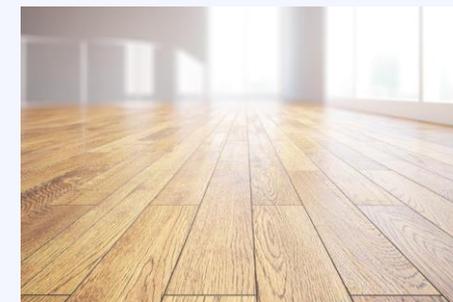
フレキシブルプリント基板



医療用経皮吸収パッチ



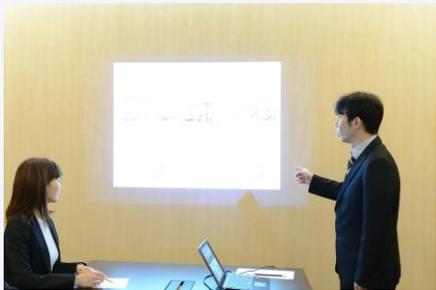
修正テープ



フローリング風床材

顧客第一の姿勢のもと、お客様の求める要素を全て実現し、技術に支えられた高品質なソリューションと永続的なアフターフォローを通して高い顧客満足を実現

ヒアリング・営業



お客様とのコミュニケーションを通じて課題を発見。新商品開発や提案に繋げる

企画・設計



引き合いをいただいたお客様との打合せに基づいて下調べを行い、図面・仕様書を作成

製造・据付



お客様の工場で実際に製造ラインを据付し、試運転を重ねて求められている水準を実現

アフターフォロー



納品後も永続的なアフターフォローに取り組み、更なる顧客満足度の充実に努める

一般的なリードタイム



1~3か月/回程度の
見積もりを繰り返し
お客様の求める設計に

1年~1年半

永続的なフォロー

損益計算書 (通期)

(百万円)	15年3月期	16年3月期	17年3月期	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期
受注高	7,967	7,961	16,067	18,553	18,666	9,179	16,771	26,603	22,017	24,288
受注残高	3,959	3,113	8,343	12,611	13,785	6,180	14,799	24,463	26,803	31,849
売上高	10,211	8,807	10,837	14,285	17,492	16,785	8,089	16,939	19,677	19,242
売上原価	9,155	7,879	9,116	12,215	14,271	12,632	6,663	14,472	16,502	15,603
売上総利益	1,056	927	1,721	2,070	3,220	4,153	1,425	2,466	3,174	3,638
売上総利益率	10.3%	10.5%	15.9%	14.5%	18.4%	24.7%	17.6%	14.6%	16.1%	18.9%
販売費及び一般管理費	597	615	713	807	872	1,049	585	823	941	1,050
営業利益	458	311	1,008	1,262	2,347	3,103	840	1,642	2,232	2,588
営業利益率	4.5%	3.5%	9.3%	8.8%	13.4%	18.5%	10.4%	9.7%	11.3%	13.5%
営業外収益	70	44	45	44	45	46	80	60	56	58
営業外費用	12	12	21	25	12	7	6	11	11	16
経常利益	516	343	1,032	1,281	2,380	3,142	914	1,692	2,277	2,630
特別利益	-	9	-	-	-	-	26	-	-	-
特別損失	-	7	5	10	15	165	20	7	2	-
税引前当期 (四半期) 純利益	516	345	1,027	1,271	2,364	2,976	919	1,685	2,275	2,629
法人税等	213	135	335	380	738	942	340	521	668	825
当期純利益	303	209	692	890	1,626	2,033	579	1,164	1,607	1,804

損益計算書 (四半期)

(百万円)	22年3月期				23年3月期				24年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
受注高	12,243	4,999	6,547	2,813	7,949	2,490	8,383	3,195	1,084	5,932	15,046	2,226
受注残高	25,344	26,480	28,143	24,464	27,031	24,187	27,176	26,803	23,630	24,178	33,553	31,849
売上高	1,699	3,863	4,885	6,492	5,382	5,334	5,395	3,566	4,257	5,384	5,671	3,930
売上原価	1,557	3,330	4,233	5,353	4,640	4,401	4,246	3,215	3,579	3,996	4,536	3,492
売上総利益	141	534	653	1,139	741	935	1,148	350	678	1,387	1,136	437
売上総利益率	8.3%	13.8%	13.4%	17.5%	13.8%	17.5%	21.3%	9.8%	15.9%	25.8%	20.0%	11.1%
販売費及び一般管理費	144	266	154	260	200	214	193	334	233	232	234	351
営業利益	△3	268	499	879	541	721	955	15	444	1,154	901	89
営業利益率	△0.2%	6.9%	10.2%	13.5%	10.1%	13.5%	17.7%	0.4%	10.4%	21.4%	15.9%	2.2%
経常利益	28	269	513	882	566	719	973	19	461	1,158	922	89
税引前当期純利益	27	267	513	878	566	719	973	17	461	1,158	923	87
当期純利益	15	182	351	616	385	492	666	64	312	785	630	77

損益計算書 (四半期)

(百万円)	22年3月期				23年3月期				24年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	1,699	3,863	4,885	6,492	5,382	5,334	5,395	3,566	4,257	5,384	5,671	3,930
ディスプレイ関連	439	379	1,055	3,354	1,548	2,166	2,776	974	1,433	2,485	1,843	587
機能性フィルム関連	411	1,581	2,554	2,144	2,362	1,540	598	757	1,093	692	1,358	1,245
エネルギー関連	141	1,012	753	659	1,253	1,253	1,225	805	928	1,084	1,682	1,512
その他	708	891	523	335	219	375	796	1,030	803	1,121	787	589
売上原価	1,557	3,330	4,233	5,353	4,640	4,401	4,246	3,215	3,579	3,996	4,536	3,492
売上総利益	141	534	653	1,139	741	935	1,148	350	678	1,387	1,136	437
売上総利益率	8.3%	13.8%	13.4%	17.5%	13.8%	17.5%	21.3%	9.8%	15.9%	25.8%	20.0%	11.1%
販売費及び一般管理費	144	266	154	260	200	214	193	334	233	232	234	351
営業利益	△3	268	499	879	541	721	955	15	444	1,154	901	89
営業利益率	△0.2%	6.9%	10.2%	13.5%	10.1%	13.5%	17.7%	0.4%	10.4%	21.4%	15.9%	2.2%

貸借対照表 (通期)

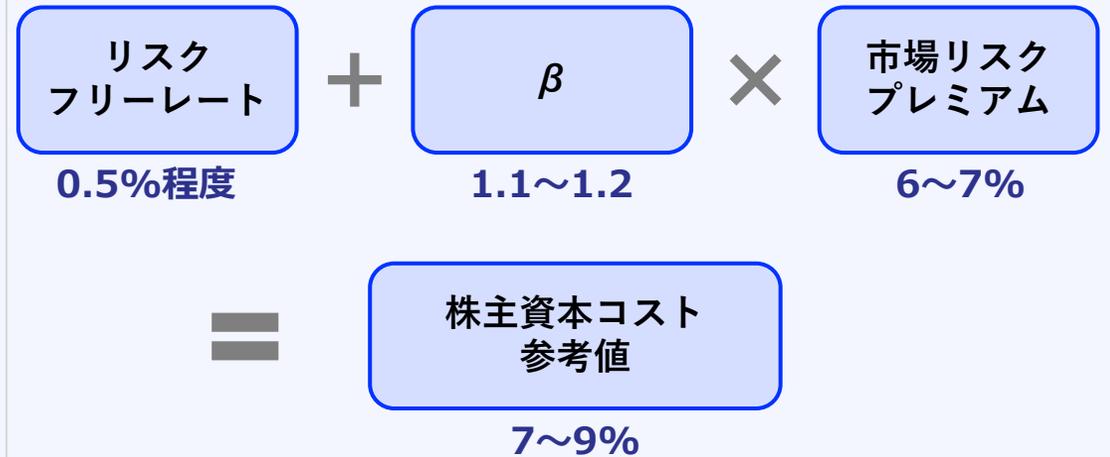
(百万円)	15年3月期	16年3月期	17年3月期	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期
総資産	15,388	15,830	18,364	19,391	24,435	22,926	22,138	29,316	27,909	29,948
流動資産	11,073	11,707	13,933	14,840	19,863	17,711	16,608	23,204	21,621	23,039
現金及び預金	2,269	5,305	5,606	5,493	6,076	6,188	10,461	10,638	9,583	9,711
売上債権	8,585	5,954	7,862	9,081	13,119	10,952	5,595	11,078	11,381	12,256
棚卸資産	122	268	265	234	252	282	185	552	535	842
固定資産	4,314	4,123	4,430	4,551	4,572	5,214	5,529	6,111	6,287	6,909
有形固定資産	2,976	2,940	3,072	2,977	3,044	3,673	3,925	4,508	4,447	4,592
総負債	5,167	5,666	7,440	6,558	9,461	6,497	5,391	11,910	9,331	10,240
流動負債	3,984	4,214	5,971	5,205	8,178	5,225	4,090	10,563	7,923	8,762
仕入債務	2,872	3,188	4,218	3,526	6,184	3,113	2,325	8,060	5,008	4,357
前受金	169	44	639	676	758	744	1,398	1,597	1,729	3,005
固定負債	1,182	1,451	1,468	1,352	1,283	1,272	1,300	1,347	1,407	1,477
純資産	10,220	10,164	10,923	12,832	14,974	16,428	16,747	17,405	18,577	19,707
株主資本	8,805	8,877	9,432	11,230	13,502	15,003	15,151	15,879	16,945	17,647
評価・換算差額等	1,415	1,287	1,491	1,594	1,471	1,424	1,596	1,525	1,631	2,060
有利子負債	752	1,016	841	547	194	82	2	-	-	-
自己資本比率	66.4%	64.2%	59.5%	66.1%	61.3%	71.7%	75.6%	59.4%	66.6%	65.8%
1株あたり純資産	964.5円	959.3円	1,030.9円	1,118.5円	1,208.0円	1,325.3円	1,351.1円	1,415.6円	1,510.9円	1,599.9円

第3次中期経営計画発表後、PBRは1倍を上回る推移
 一定の評価と期待をいただいているものと捉え、引き続き企業価値の向上及び最大化に取り組む

2019年3月来PBR推移（倍）



当社の株主資本コスト(参考値)の前提について



- ✓ 客観的な資本コストの参考値の一つとしてCAPMを使用
- ✓ リスクフリーレートは国内の長期金利を使用
- ✓ β値については当社の2年週次βや同業種β⁽¹⁾を使用

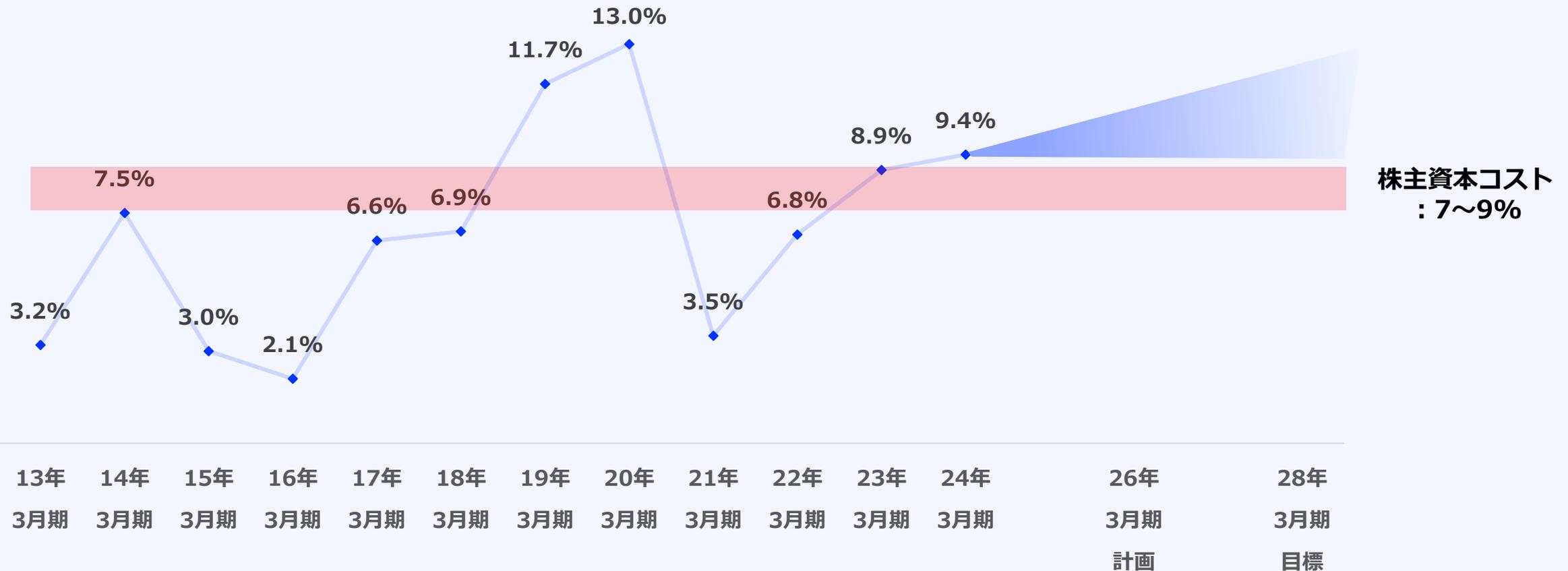
注：月次のPBR = 月の最終営業日の株価終値 / 1株あたり純資産（直前の本決算期末）

注：(1) 日経NEEDS等を基準に算出

ROEは改善傾向。引き続き収益性の向上とバランスシートの効率化を通し、株主資本コストを十分に上回るROEの実現を目指す

持続的に株主資本コストを上回るROE水準を目指す

目標ROEと株主資本コスト



当社の事業領域、特に中期経営計画で志向している領域はESGのそれぞれとも関係が深いと認識
これまで以上に環境負荷や所属社会との連携、ガバナンス・資本効率の強化に向けて取り組む計画

環境 Environment

CO2排出量を筆頭とする
環境負荷の低減への寄与

- ① 次世代エネルギー・次世代自動車の発展への寄与
- ② 新実験棟での太陽光発電の設置計画等、事業活動におけるCO2排出量の削減
- ③ 環境負荷の低い塗工・乾燥装置の研究・開発

社会 Social

地域社会との共生と
持続可能な発展

- ① コロナ禍で一時中止していた就業体験の受入再開
- ② 事業活動を行っている地域における環境負荷に関する報告や行事取組

ガバナンス Governance

社会の公器として求められる
コーポレートガバナンスの実現

- ① 全てのステークホルダーに対して報いるための、資本効率を意識した経営の徹底
- ② 実効性の高い取締役会組成と経営の透明性・効率性の向上
- ③ 業績連動型報酬制度の導入



Techno Smart

Changing Life with Coating Technology

免責事項

将来予測について

本資料で提供されている情報には、将来の見通しに関する情報が含まれています。これら歴史的事実以外の情報は、当社が属する業界の競争、市場、諸制度に係るリスクや不確実性による影響を受ける可能性があります。その結果、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定および推測に基づく見込みは、将来における実際の成果および業績とは異なる場合があり得ることをご承知おきください。

お問い合わせ先等

本資料の内容に関するお問い合わせにつきましては、下記までお願い申し上げます。

管理統括部 経営企画・IR推進部
TEL 06-6253-7200（代表）